http://www.tcs-net.ne.jp/~rc

Rotary Club of Choshi East

# とっぱずれ

銚子東ロータリークラブ　Weekly　Bulletin　NO. 2475

冬の交通安全運動出動式

**移動例会**

第２４７５回　例　会　令和５年 12 月 19 日

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

点　　鐘 … 飯田　貴之 会長

ロータリーソング … それでこそロータリー

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動･家族委員会

会　長　挨　拶 … 飯田　貴之 会長

御　祝　披　露 … 飯田　貴之 会長

誕　生　祝 … なし

結婚記念日 … なし

入会記念日 … なし

幹　事　報　告 … 大木　啓嗣 幹事

ニコニコＢＯＸ … 親睦活動･家族委員会

年末親睦会「銚子プラザホテル」

年次総会

出　席　報　告 … 出席･プログラム委員会

12 月 26 日（火）休会（年末）

1 月　2 日（火）休会（年始）

次回のプログラム（令和６年 １ 月９日）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

卓　話

「年男の挨拶」

長谷川　弘　会員・釜谷　藤男　会員

佐藤　彰洋　会員

お食事「常鮨（にぎり）」

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

2023－2024 年度 ＲＩ会長 ゴードン R. マッキナリー

第2474回例会(令和5年12月12日)

## 会長挨拶

飯田　貴之

「私のリーダー論」

国内建設機械メーカー最大手のコマツを2019年から率いる小川啓之社長（62)。中堅時代に国内工場の再編を2度手がけ、需要が底のインドネシア市場で総代表を務めるなど数々の難局を乗り越えてきた。リーダーとしての心構えや覚悟は、工具商社を営んでいた父親の背中から学んだ。社長を務める中で、誰を念頭に置いていますか。

「父親です。03年、私が課長として米国に赴任したころ、父親が大阪で営んでいた従業員30〜40人位の小さな工具商社がバブル崩壊の影響で廃業しました。（メーカーなどが）商社を中抜きする現象が起きて経営が難しくなりました。もともと後継者になるはずだった私のいとこにあたる父の兄の息子が亡くなり、私はコマツで課長でしたから家を継ぐ気は全くありませんでした」

「廃業の際、父は会社を他社に売却しました。今のようにM&A（合併・買収）が当たり前の時代ではありませんでした。あまり仕事のことをしゃべる父親ではなく、つらさを見せることはありませんでしたが、母に聞くと売却に際してはかなりバッシングを受けた上に、父は私財をすべて投げ出して借金を返済して従業員の雇用を守ったそうです。最終的に一文無しになりました。すごく真面目な父親でした」

「父の姿は常に頭の中にあります。父の姿勢を見ると、やはり経営は大変だと思いながらも『社長を務めるというのはそういうことなのだ』と感じています。今の社長としての覚悟につながっていると思います」

――社長就任前にインドネシアに赴任しています。

「14年からインドネシアの総代表を務めました。今思えば、社長になる前に前任の社長の大橋徹二さんの計らいでこれまでできなかった経験を積めたのだと考えています。当時インドネシアでは鉱山機械の需要が最低で、全く売れませんでした。直前の11〜12年に鉱山機械が売れるピークがあり、その反動で14〜15年は1台も売れない月もありました」

「コマツでは市場を伝統市場（日本、北米、欧州）と戦略市場（アジア、中南米、アフリカなど）に大別しています。これまでの社長は伝統市場しか経験していませんでしたが、今は戦略市場の重要性が高まっています。私も次期社長には伝統市場と戦略市場の両方を経験している人を据える考えです」

「その需要がボトムの時期にインドネシアに行ったことが私にとって良かったと感じています。代理店との関係性強化などに取り組みました。悪い時に良い時のことを考え、良い時に悪い時のことを考えるのは経営の要諦だと思っています」

**「言行一致」を座右の銘に**

――今、コマツはどのような時期なのでしょうか。

「業績は好調ですが、建機は景気に応じてアップダウンが激しい商品です。今後需要は間違いなく落ちてくるので、落ちて来た時に何をすればいいのかを今考えなくてはなりません」

「3代前の坂根正弘さんは事業の選択と集中、2代前の野路國夫さんは企業体質の強化、前社長の大橋さんは建設現場のICT（情報通信技術）化などのイノベーションを進めました。私は景気にできるだけ左右されないビジネスモデルを構築する考えです。新車販売は景気に左右されますが、部品販売は違います。車体が稼働している限り大きく落ちることはありません。脱炭素など新たな要請にも応えようとしています」

――自身は社長に向いていると感じますか。

「正直に言うと私は社長には向いていないと思うんです。社長とは時に大風呂敷を広げないといけない時があります。ただ、そういうことは性格的にできません。座右の銘に『言行一致』というものがあります。発言と行動が一致していないといけないし、言葉にしたことは実行しなければならない。実行したことには説明責任があります」

「性格は育てられ方や教育によるのでどうしても変えられません。ただ、立場が人をつくるというのは間違いないです。私は人見知りで口下手ですが、社長になったらいろいろなことをしゃべらなくてはならないし、人との付き合いもしなくてはいけない。立場が変われば、見える景色も全く違うものになりました」

「常に自然体でいることを自戒としています。18年12月に前社長の大橋さんに社長になるよう言われたときは、最初に『断ってもいいんですか？』と尋ねました。『断れるわけないじゃないか』と即座に返事が返ってきました。運命はしっかり受け入れようと『分かりました』と答えました」

**地に足つけ、基本を徹底**

――19年の就任からまもなく5年です。次期社長には何を求めますか。

「人間性です。品行方正で信頼感がある人物でないといけません。そして修羅場を経験している人です。リーダーとしてのビジョンや全体最適な思考を持ち、率先垂範できる人物が適しています」

「言行一致に加え、もう一つ社員に伝えている言葉が『脚下照顧』です。私は少林寺の拳法をやっていました。道場に入るとき、この言葉が書いてあります。『足元をちゃんと見なさい』という意味です。履物をそろえて道場に入る、といった意味を持ちます。地に足をつけ、基本をないがしろにすべきでない、という考え方です」

「トップダウンが過ぎるというのはやはり違うと思います。強烈な創業者として経営されている方もいますが、サステナブル（持続的）ではないように思います。リーダーシップはその位置づけが変わってきていて、統率力ではなく結束力や信頼を重んじるようになってきています。社員一人一人が自律的に改革や改善をするのが目指すべき方向だと思っています」

――歴代の上司には何を教わりましたか。

「経験する場を与えてもらいました。コマツは社風として経験知、実践知を重視しています。チャレンジする場と、ある程度の権限と責任を与えてとにかく実践させるという姿勢があります。経験を通じての知識に勝るものはないと思っています」

**「走りながら考えろ」**

――社内の次世代に何を伝えたいですか。

「コマツには歴代社長が交代時に改訂し、アップデートするA4サイズの冊子『コマツウェイ』があります。総合的品質管理のTQMを基礎としてずっと受け継がれてきた語録です。野路國夫元社長が06年に明文化し、大橋徹二前社長が具体的な事例を大幅に追加しました。もちろん私も書き加えるつもりです」

「21 年にコマツは創立 100 周年を迎え、はやり言葉でパーパス（存在意義）に相当するものを設定しましたが、まだ社員には浸透していません。コマツウェイにも盛り込んで普及させたいと考えています。私たちの時代ならではの脱炭素、建機の無人化・自動化なども盛り込みます」

――社会の変革のスピードに対応が必要ですね。

「私が好きな言葉は『走りながら考えろ』です。経験や実践でしか、知識は得られないという意味です。実はコマツウェイは読むだけでは意味がありません。あくまで他人の事例なので、自分の経験を積んでからコマツウェイを意識し直すのが非常に重要だと考えています」

「脱炭素や人工知能（AI）が話題ですが、どれほど経営環境が変化しようとも地に足のついた努力は不可欠です。先進事業はもちろん重要です。でも、地道に努力する社員に光を当てないと会社として成長できません。社員のモチベーションも上がらないでしょう。価値を創造する主体は現場です」

**〈小川啓之氏から　リーダーを目指すあなたへ〉**

机上で学んだ過去事例は結局のところ他人の経験に過ぎず、実践や経験で得る知識に勝るものはありません。グローバルに通用する実力やコミュニケーション力も身につけてほしいです。

経営者 100 の言葉

「情報化にあっては、独創力こそ人間としての存在理由になる」

賀来龍三郎（キャノン名誉会長

## 幹事報告

1・ＲＩデータサービス担当部より

2024 年 1 月ｸﾗﾌﾞ請求書の作成にあたってのお願い　受領

2・ガバナー事務所より

・【ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ国際大会】千葉ナイト･日本人朝食会ご案内

・【日本経済新聞全面広告事業】会計報告と御礼

・規定審議会郵便投票結果のご報告　受領

3・一般社団法人比国育英会バギオ基金より

2022 年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い　受領

4・千葉科学大学ＲＡＣより

クリスマス例会の案内 12／21(木)　受領

5・例会変更のお知らせ

小見川ＲＣより

12／20(水) 点鐘 18：15「春本」忘年家族会

12／27(水) 休会　受領

銚子ＲＣより

12／20(水) 点鐘 18：00「太陽の里」クリスマス家族親睦会

12／26(水)・1／3(水) 休会 定款第 7 条第 1 節(d)により

1／31(水)→1／30(火) ガバナー公式訪問

銚子東ＲＣとの合同例会の為　受領

## 五大奉仕委員長中間報告

**クラブ奉仕委員会**　石毛　園子　委員長

まず初めに、活動方針に掲げた 5 年計画の奉仕活動については、9 月実施予定が台風の影響で 12 月 15 日に延期されました。この奉仕活動が、5 年継続できるよう会員一丸となり取り組んでいきたいと思います。

次に、親睦活動についてはコロナが 5 類になったことで観月会や年末家族親睦会が実施できました。後半に実施予定の合同例会や創立記念例会に多くの会員が参加されますようお願いいたします。

また、会員増強については、残念ながら 1 名の減となり増強できていません。引き続き、全会員のご協力をお願いいたします。

**職業奉仕委員会**　石井　哲也　委員長

大変申し訳ありませんが、上半期は事業としては何もしておりません。下半期にて挽回したいと思います。年明け 1 月 25 日に開催されます「新春講演会」は元ＮＨＫアナウンサーの堀尾正明氏が講師です。是非、皆様の参加をお待ちしております。

**社会奉仕委員会**　澤田　武男　副委員長

今年度上期の活動としまして、7 月 8 日 社会を明るくする運動市内啓発活動・7 月 12 日 夏の交通安全街頭キャンペーン、9 月 20 日 秋の交通安全出動式に参加致しました。ご参加頂きました会員の皆様、ありがとうございました。

また、明日 13 日は冬の交通安全運動がございますのでご参加いただける方は宜しくお願い致します。

下期も皆様のご協力、宜しくお願いいたします。

**国際奉仕委員会**　杉浦　武　委員長

皆様方にはすでにご承知と思いますが、宮内博委員長が一身上の都合により 11 月 30 日をもって退会致しました。よって副委員長の私が理事会において承認いただきましたので引き継ぐ事となりました。宜しくお願い致します。

ロータリーの目的第 4 項の「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」この目的のためにクラブとして取り組める活動を行う。具体的には国際奉仕の二本柱（ロータリー財団と米山）の協力と理解を深める。そして寄付を募ることに努力します。と前委員長は活動方針を立てました。

現在、ガバナー公式訪問Ｒ財団寄付一人 2,000 円と、上期米山通常寄付一人 2,000 円を送金しました。

そして飯田会長が月々1 万円の積立寄付、網中会員が財団に 500 ドルの寄付をされました

後期も皆様のご協力をお願いします。

以上で中間報告といたします。

**青少年奉仕委員会**　森　はるみ　委員長

今年度も事業計画に基づき計画を進めています。関東近県野球大会は、8 月 19・20 日に飯田会長の華麗な始球式で

開催されました。中学校対抗銚子半島一周駅伝は残念ですが参加校などの減少により中止、終了となってしまいましたが、助成を継続していますコムカップ英語日本語スピーチ大会が 12 月 17 日に予定されています。

後半は、留学生交流会等を通じてローターアクトクラブと交流していきたいと思いますのでご協力をお願い致します。

## 第 1 回指名委員会

日　　時：令和 5 年 12 月 12 日（火）例会終了後
議　　題
1・次々年度会長を含む次年度役員選出について

## 第 6 回定例理事会

日　　時：令和 5 年 12 月 12 日(火) 指名委員会終了後
議　　題
1・例会変更及び休会の件　　承認
　休会：1／2（火）年始
　変更：1／30（火）ガバナー公式訪問合同例会
2・1 月例会スケジュールの件　　承認
3・下半期年会費の件　　承認
4・ガバナー公式訪問合同例会の件　　承認
5・理事及び役員候補者の件　　承認
6・一般会計報告（R5. 11. 30 現在）　　承認
7・社会奉仕委員長変更の件　　承認
　川津光雄委員長→澤田武男委員長（1/1 より）

## 冬の交通安全運動出動式

令和 5 年 12 月 13 日(水)18 時より市役所市民プラザにて、防犯年末年始特別警戒取締り出動式が行われました。

## 1 月例会スケジュール

第 1 例会　1 月 2 日
　休会（年始）
第 2 例会　1 月 9 日
　卓話「年男の挨拶」
　　釜谷 藤男会員・長谷川 弘会員・佐藤 彰洋会員
第 3 例会　1 月 16 日
　卓話「未定」
　　(有)銚子海洋研究所
　　代表取締役　宮内　幸雄　氏
第 4 例会　1 月 23 日
　卓話「未定」
　　銚子観光海ヨガ　中西　弘美　氏
第 5 例会　1 月 30 日
　ガバナー公式訪問・合同例会「犬吠埼ホテル」

## 前 回 の 例 会（12／12）報 告

点　　鐘　飯田 貴之 会長

出席報告
　会員総数 27 名　出席規定除外数 3 名
　出席者　17 名　出席率　68. 00 %
　11月28日　確定出席率　61. 54 %

来訪ロータリアン　なし

欠席者　8名

メークアップ
　飯田君 石毛君 釜谷君 中川君 岡野君 大木君
　（12/13交通安全出動式）

スモールコイン BOX　小 計 ￥ 1, 600－
　累 計 ￥ 29, 300－
ニコニコBOX　累 計 ￥141, 000－

銚子東ロータリークラブ　銚子市三軒町19番地の4　銚子商工会館4階　TEL0479(23)0750　FAX0479(25)8789
メール　c-higashirc@tcs-net.ne.jp　URL　http://www.tcs-net.ne.jp/~rc
例会日時及会場　毎週火曜日　12時30分点鐘　銚子商工会館5階大会議室
会長　飯田貴之　副会長　石毛園子　幹事　大木啓嗣
R．I　第2790地区　クラブ広報・会報委員会　藤﨑一成・杉浦　武・宮内　博
表紙題字　網中喜一郎初代会長

**ほととぎす　銚子は国の　とっぱずれ　　古 帳 庵**

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵　古帳女）が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。

© 2023-2024 The Rotary Club of Choshi-East. All rights reserved.